

令和2年度調達等合理化計画に基づく点検及び評価について(報告)

1. 調達等合理化計画の実施状況について

令和2年度の調達に当たっては、真にやむを得ないものを除き、引き続き競争性等の確保を図るため、仕様書条件の見直し、説明会から入札等の締切りまでの十分な期間確保等、事業者の入札参加の拡大を図り、全ての案件について競争的手法を取り入れた契約を締結した。

「競争性のない随意契約」は、入札が不調（不落）となった案件が2件、供給元が限られる案件が3件、計5件となっている。

表1 令和2年度の(独)工業所有権情報・研修館の調達全体像 (単位：件、億円)

	令和元年度		令和2年度		比較増△減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(68.1%) 47	(95.3%) 73.4	(92.9%) 79	(68.8%) 47.6	(168.1%) 32	(64.9%) △25.8
企画競争・公募	(20.3%) 14	(2.2%) 1.7	(1.2%) 1	(30.8%) 21.3	(7.1%) △13	(1252.9%) 19.6
競争性のある契約 (小計)	(88.4%) 61	(97.5%) 75.1	(94.1%) 80	(99.6%) 68.9	(131.1%) 19	(91.7%) △6.2
競争性のない随意契約	(11.6%) 8	(2.5%) 1.9	(5.9%) 5	(0.4%) 0.3	(62.5%) △3	(15.8%) △1.6
合計	(100%) 69	(100%) 77	(100%) 85	(100%) 69.2	(123.1%) 16	(89.9%) △7.8

1. 少額契約を除く。また、各案件の契約件数・金額は、総務省基準により最初の支出が属する年度（令和元年度契約分を含む）のものとして整理。

2. 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

3. 比較増△減の（ ）書きは、令和2年度の前年度伸率である。

表2 令和2年度の(独)工業所有権情報・研修館の1者応札・応募状況 (単位：件、億円)

		令和元年度	令和2年度	比較増△減
2者以上	件数	45 (73.8%)	46 (57.5%)	1 (102.2%)
	金額	39.4 (52.5%)	19.1 (27.7%)	△20.3 (48.5%)
1者以下	件数	16 (26.2%)	34 (42.5%)	18 (212.5%)
	金額	35.8 (47.7%)	49.8 (72.3%)	14 (139.1%)
合計	件数	61 (100%)	80 (100%)	19 (131.1%)
	金額	75.1 (100%)	68.9 (100%)	△6.2 (91.7%)

※表1の脚注と同じ。

2. 重点的に取り組む分野

(1) 調達案件周知方法の環境改善

調達案件周知方法の環境改善については、調達案件の内容をより広く事業者にも周知する観点から、対面で行っている入札（公募）説明書の交付及び入札（公募）説明会について新たな費用を発生させることなく当館が利用するシステムを有効に活用することを前提に、令和2年7月以降入札案件よりインターネットによる非対面方式の追加を行った。その結果、継続案件で比較すると8件中6件の案件が前年度より入札説明書交付者数が増える結果となった。

調達案件周知方法の環境改善状況（令和2年7月以降入札案件）は表3のとおりである。

表3 調達案件周知方法の環境改善状況等

（単位：者）

新規 ／ 継続	調達件名	入札説明書 交付者数			入札説明会 参加者数			応札者数	
		内 mail	前回 実績		内 web	前回 実績		前回 実績	
新規	特許情報プラットフォームサービスの新サービス適用に係る調査事業	8	7	-	2	1	-	3	-
新規	新興国等知財情報データベースに関するユーザーニーズ調査	10	9	-	2	1	-	1	-
新規	ケーススタディ教材の開発、利活用促進及び普及業務委託事業	5	4	-	2	1	-	1	-
新規	関西ビジネス知財フォーラム開催運営業務一式	14	13	-	9	6	-	5	-
新規	電子決裁システム	7	6	-	2	1	-	1	-
新規	独立行政法人工業所有権情報・研修館 近畿統括本部の今後の取組推進に向けた調査業務	5	4	-	2	1	-	3	-
継続	新興国等知財情報データベースの提供サービス	5	4	3	/	/	/	1	1
継続	グローバル知財戦略フォーラム2021開催運営業務	22	20	6	12	7	6	4	2
継続	商標目録公報の電子化業務	23	18	20	/	/	/	10	10
継続	「知的財産相談・支援ポータルサイト」サービス提供事業	5	4	10	3	1	6	3	3
継続	IP ePlat学習教材動画「AI関連技術に関する特許審査事例について」他7科目の作成	16	14	6	/	/	/	6	1
継続	令和2年度（独）工業所有権情報・研修館情報セキュリティ監査支援業務	13	13	6	/	/	3	6	3
継続	令和3年外国雑誌の購入 Nature Materials (GBR) 外5タイトル	2	2	4	/	/	/	2	4
継続	英語版Fターム付与マニュアル等作成事業	10	9	7	5	1	5	2	4

(2) 契約金額に占める中小企業・小規模事業者との割合の目標値

令和2年度における官公需契約については、契約金額のうち中小企業・小規模事業者との契約金額の割合の目標値として設定した72.0%に対して実績72.1%となり目標を達成した。

3. 調達に関するガバナンスの徹底

(1) 調達に関する内部統制の徹底

調達に対するガバナンスの徹底については、調達等合理化計画に基づき以下のとおり着実に実施した。

① 調達検討会

開催数：12回（令和元年度12回，平成30年度16回）

案件数：29件（令和元年度15件，平成30年度18件）

② 契約審査委員会

開催数：13回（令和元年度14回，平成30年度15回）

案件数：29件（令和元年度38件，平成30年度34件）

③ 契約監視委員会

開催数：1回（令和元年度1回，平成30年度1回）

(2) 内部統制徹底のための調達マネジメント

内部統制徹底のための調達マネジメントについては、調達等合理化計画に基づき着実に実施した。

前記①②参照

(3) 不祥事の発生の未然防止・再発防止のための取組

不祥事の発生の未然防止・再発防止のための取組については、調達等合理化計画に基づき着実に実施し、不祥事及びリスクは確認されなかった。

① 内部監査の実施 3回（令和元年度2回，平成30年度4回）

② 内部統制研修 1回（令和元年度1回，平成30年度1回）

③ 転入者への周知 随時（令和元年度随時，平成30年度随時）